

都市+デザイン フォーラム

ACTION for Public Space

—今なすべきこと—

都市の創造的な景観形成は、様々な努力にも拘わらず、必ずしも有効な広がりを実感できていません。地域のデザイン力の積極的・創造的な活用で、都市・地域固有の産業・文化・技術を基盤とする新たな価値が創造され、市民や住民が共有し、実感できる楽しく、豊かな、都市・地域空間が生まれるものと考えます。この認識の下、公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター(udc)は ACTION for Public Space 推進会議を設置して、魅力ある創造的な都市・地域空間の再興を推進する方策 (ACTION for Public Space) を調査研究することとしました。

研究会は、アーバンデザイン分野で先駆的活動を行い、多くの実績を有する専門家が参加して、ユネスコプログラムやプレイスメイキング手法などの活用を含め、都市空間の質や居心地の良さの向上、デザイン力を活用した新たな都市・地域づくり戦略の推進などの研究・討議を数年間に渡って実施し、自治体との実務的連携活動を展開してきました。このフォーラムは全国の問題意識を共有する皆さんと課題を共有化し、活動を進めて行く一助として開催します。



○第 13 回 平成 29 年 1 月 20 日 (金) 18:00~20:00

・「公的空間の再興に向けて～我々が今なすべきこと～」

- ◆サブテーマ 都市デザインの戦略的検討体制と APS 研の方向
- ◆プレゼンター 佐々木政雄 (株)アトリエ74 建築都市計画研究所 代表取締役
- ◆専門 都市計画、都市設計、景観計画

(技術士(都市及び地方計画)、一級建築士、工学修士)

◆経歴・1968年(昭和43年)早稲田大学理工学部建築学科卒業

- ・1974年(昭和49年)同大学院理工学研究科博士課程修了(都市計画学専攻)
(大学院在籍中は都市計画研究室に所属し、各地域の都市計画プロジェクトに参画)
- ・1974年(昭和49年)同大学院修了と同時にアトリエ74建築都市計画研究所設立、現在に至る
- ・この間、主として国土交通省都市局における都市政策、計画事業制度の創設やガイドラインづくり及び関連プロジェクト等に関与



会場 エコッツェリア「3×3ラボ・フューチャー」(呼び名はさんさんラボフューチャー)

(大手門前、パレスホテルのひとつ北側ビル(大手門タワー・JXビル)1階)

<http://ecozeria.jp/about/accessmap.html>

主催者・事務局

ACTION for Public Space 推進会議
(udc)

(公財)都市づくりパブリックデザインセンター

E-mail info@udc.or.jp



※フォーラム参加は無料です。

※参加は申し込み順です。左記のアドレス宛てに、件名「第13回フォーラム参加希望」と記載の上、氏名、所属、メールアドレスを記載の上お申し込み下さい。

※定員に達し次第申し込みを打ち切ります。